

産学官連携事業

**「物流イメージ向上プロジェクト」
1月15日(木)に最終報告会を開催**

**名古屋学院大学×コクヨサプライロジスティクス×キムラユニティー
(後援:中部運輸局愛知運輸支局、協力:三菱UFJ銀行)**

名古屋学院大学(名古屋市熱田区、学長:赤楚治之)経営学部データ経営学科教授杉浦礼子の指導を受けるゼミ学生が、物流現場の第一線で活躍するコクヨサプライロジスティクス株式会社(本社:大阪市、社長:若林智樹)、キムラユニティー株式会社(本社:名古屋市、代表取締役社長:成瀬茂広)と連携し、持続可能な物流の実現と次世代の人材育成を目的に展開する、産学官連携事業「物流イメージ向上プロジェクト」に参画しています。

本プロジェクトの中部エリア最終報告会を下記のとおり、1月15日(木)15時より名古屋学院大学名古屋キャンパスたいほうで開催します。

「物流イメージ向上プロジェクト」中部エリア最終報告会

◇日時 : 2026年1月15日(木) 15時00分 ~ 18時10分

◇場所 : 名古屋学院大学 名古屋キャンパスたいほう 言館1階 コミュニティ・リンク
(〒456-0062 名古屋市熱田区大宝2丁目4番45号)

◇参加機関 : コクヨサプライロジスティクス株式会社
キムラユニティー株式会社
後援: 中部運輸局愛知運輸支局
協力: 株式会社三菱UFJ銀行

◇参加学生 : 杉浦礼子ゼミ所属学生 15名 (3名×5チーム)

◇発表内容

持続可能な物流の実現に向けた具体的なアイデアとして「人材採用へのSNS活用」「従業員の定着率向上施策」「再配達問題の解決策」「ゲーミフィケーションの活用提案」「子ども向けの社会貢献活動」など、採用・定着・社会課題解決に直結する具体的な提案が披露されます。

<取材いただける場合>

1月13日(火) 16時までに広報室(kouhou@ngu.ac.jp)へメールで下記内容をご連絡ください。メールには以下4点の記載をお願いします。

1. 貴社名 / 2. ご担当者名 / 3. 連絡先(貴部署所在地、お電話番号) / 4. 人数

【プロジェクトの概要】

本プロジェクトは学生が実際の物流課題に触れ、社会課題としての物流問題を自らの言葉で提言することを目的とした教育型プロジェクトです。地域企業・行政・金融機関が一体となり、物流業界を取り巻く環境や経営課題を特定し、連携先からのアドバイスを受けながらグループごとに研究に取り組みました。

プロジェクトは、2021年からコクヨサプライロジスティクス株式会社が首都圏・近畿エリアの大学と連携し実施した実績があり、2025年度より、新たに中部・九州エリアでも展開することとなりました。

特に中部エリアにおいては、中部運輸局愛知運輸支局も参画し、産学官連携事業として実施し、より多角的な視点と実践的な学びを提供するプロジェクトとなります。2月13日には、全国エリア代表報告会が開催される予定です。

